

令和7年度

街路整備事業

寺家中央線(2工区)浸透流解析業務

仕様書

施 工 場 所 東広島市西条町寺家

位置図

広域図



詳細図



特記事項（管理技術者及び照査技術者の選任）

この業務については、次のとおり管理技術者及び照査技術者を定めることが必要である。

業 務 名	寺家中央線（2工区）浸透流解析業務	
委託業務場所	東広島市 西条町寺家	
○印がある部分の技術者が必要である。 なお当該技術者は、別に定めのない限り、配置時点で直接的かつ恒常的な雇用関係（所属する会社との間に第三者の介入する余地の無い雇用に関する一定の権利義務関係が開札日前（随意契約にあっては見積書提出日前）までに連続して3か月以上存在すること）にある者とする。		
業 務 の 種 類	管 理 技 術 者	照 査 技 術 者
設 計 業 務	☐ （技術士又はRCCM） 河川・砂防及び海岸・海洋	☐ （技術士） 河川・砂防及び海岸・海洋
	☐ （資格は問わない）	☐ （資格は問わない）
測 量 業 務	☐ （資格要件は別表参照）	☐ （資格要件は別表参照）
地質及び土質調査業務	☐ （資格要件は別表参照）	☐ （資格要件は別表参照）
用地調査等業務	☐ （資格要件は別表参照）	☐ （資格要件は別表参照）
建築設計等業務	☐ （資格要件は別表参照）	☐ （資格要件は別表参照）
管理（照査）技術者の履行期間途中での交代は、管理（照査）技術者の死亡、傷病または退職等、真にやむを得ない場合を除き原則認めない。その場合であっても、交代前後における管理（照査）技術者の技術力が同等以上に確保されなければならない。		

（注） 必要とする技術者の欄に、○を付して使用のこと。

(別表)

業務の種類		管理技術者及び照査技術者の資格要件		
設計業務	(1) 技術士又はシビルコンサルタントマネージャー(RCCM)の資格保有者			
	設計業務の種類	技 術 士	R C C M	添付書類
	河川、砂防 及び海岸・海洋	技術士法（昭和58年法律第25号）第4条に定める技術部門のうち「建設部門」に該当する資格	左記「設計業務の種類」ごとのRCCMの資格	技術士登録等証明書の写し又はRCCMの資格証の写し
	港湾及び空港			
	電力土木			
	道 路			
	鉄 道			
	造 園			
	都市計画及び 地方計画			
	土質及び基礎			
	鋼構造及び コンクリート			
	トンネル			
	施工計画、施工 設備及び積算			
	建設環境			
	上水道及び 工業用水道	上記法に定める技術部門「上下水道部門」に該当する資格		
	下 水 道			
	農 業 土 木	上記法に定める技術部門「農業部門」に該当する資格		
	森 林 土 木	上記法に定める技術部門「森林部門」に該当する資格		
	水 産 土 木	上記法に定める技術部門「水産部門」に該当する資格		
	廃棄物	上記法に定める技術部門「衛生工学部門」に該当する資格		
地 質	上記法に定める技術部門「応用理学部門」に該当する資格			

	<table><tr><td>機械</td><td>上記法に定める技術部門「機械部門」に該当する資格</td></tr><tr><td>電気電子</td><td>上記法に定める技術部門「電気電子部門」に該当する資格</td></tr></table>	機械	上記法に定める技術部門「機械部門」に該当する資格	電気電子	上記法に定める技術部門「電気電子部門」に該当する資格		
機械	上記法に定める技術部門「機械部門」に該当する資格						
電気電子	上記法に定める技術部門「電気電子部門」に該当する資格						
	(2)(1) と同等の能力と経験を有する技術者 (同上。この場合は、業務の種類を問わず以下の要件を満たせばよい。) 【添付書類】 実務経歴書 ① 学校教育法 (昭和 2 2 年法律第 2 6 号) による大学 (旧大学令による大学を含む。) 又は高等専門学校 (旧専門学校令による専門学校を含む。) の土木工学又は同等の工学に関する科目 (橋梁工学、土質工学、河川工学、海岸工学、構造力学、材料工学、水理学、道路・鉄道工学、コンクリート工学、都市計画及び地方計画、その他農業土木、森林土木に関する学科を含む。以下同じ。) を習得し、建設コンサルタント等業務 (建設事業の計画・調査・立案・助言及び建設工事の設計・管理業務に従事又はこれを監理することをいう。以下同じ。) に 2 0 年以上の実務経験を有する者 ② 学校教育法による高等学校の土木工学又は同等の工学に関する科目を習得し、建設コンサルタント等業務に 2 2 年以上の実務経験を有する者 ③ その他の者にあつては、建設コンサルタント等業務に 2 5 年以上の実務経験を有する者						
測量業務	『測量業務共通仕様書 (広島県)』に規定する「管理技術者」又は「土地家屋調査士」であり、高度な技術と十分な実務経験を有する者 【添付書類】 資格証の写し又は土地家屋調査士登録証明書の写し						
地質及び土質調査業務	『地質・土質調査業務共通仕様書 (広島県)』に規定する「管理技術者」とし、業務の履行にあたり、技術上の管理を行うに必要な能力と経験を有する者						
用地調査等業務	『用地調査等共通仕様書 (広島県)』に規定する「管理技術者」 (資格要件は次のいずれかに該当する者) (1) 主たる補償業務 (補償コンサルタント登録規程第 2 条に規定する登録部門、(土地調査、土地評価、物件、機械工作物、営業補償・特殊補償、事業損失、補償関連、総合補償) のいずれかに係る補償業務。以下同じ。) に関し 7 年以上の実務の経験を有する者 【添付書類】 実務経歴書 (2) 主たる補償業務に関する補償業務管理士 (一般社団法人日本補償コンサルタント協会の補償業務管理士研修及び検定試験実施規程第 14 条に基づく補償業務管理士登録台帳に登録されている者をいう。)						

	【添付書類】登録証の写し (3) 補償コンサルタント登録規程第3条第1号に規定する補償業務の管理をつかさどる専任の者（補償業務管理者） 【添付書類】登録に当たり交付される補償コンサルタント登録済みを証する書面の写し（登録部門に係る補償業務管理者の氏名が記載されたもの） (4) 補償業務全般に関する指導監督的実務の経験3年以上を含む20年以上の実務の経験を有する者 【添付書類】実務経歴書
建築設計等業務	『公共建築設計業務委託共通仕様書（一般社団法人公共建築協会）に規定する「管理技術者」とし、管理技術者の資格要件は、特記事項に定める。 【添付書類】資格証の写し

特 記 仕 様 書

本業務の実施に当たっては、広島県制定「設計業務等共通仕様書（令和 7 年 8 月）」に基づいて実施しなければならない。

この場合においては、次のとおりとする。

1. 「広島県」とあるのは「東広島市」と読み替えるものとする。（ただし、「設計業務等共通仕様書」第 1 編第 1 章第 1 1 1 9 条、第 1 1 5 0 条、第 1 編第 2 章第 1 2 0 9 条第 1 2 項においては読み替えないものとする。）
2. 「契約規則第 2 条第 1 項」とあるのは「東広島市契約規則第 2 条第 1 項」と読み替えるものとする。
3. 「契約約款 6 条」とあるのは「東広島市業務委託契約約款（以下「市契約約款」という。）第 5 条」、「契約約款 7 条」とあるのは「市契約約款第 6 条」、「契約約款 8 条」とあるのは「市契約約款第 7 条」、「契約約款 9 条」とあるのは「市契約約款第 8 条」、「契約約款 1 0 条」とあるのは「市契約約款第 9 条」、「契約約款 1 1 条」とあるのは「市契約約款第 1 0 条」、「契約約款 1 2 条」とあるのは「市契約約款第 1 1 条」、「契約約款 1 3 条」とあるのは「市契約約款第 1 2 条」、「契約約款 1 5 条」とあるのは「市契約約款第 1 4 条」、「契約約款 1 8 条」とあるのは「市契約約款第 1 7 条」、「契約約款 1 9 条」とあるのは「市契約約款第 1 8 条」、「契約約款 2 0 条」とあるのは「市契約約款第 1 9 条」、「契約約款 2 1 条」とあるのは「市契約約款第 2 0 条」、「契約約款 2 2 条」とあるのは「市契約約款第 2 1 条」、「契約約款 2 3 条」とあるのは「市契約約款第 2 2 条」、「契約約款 2 7 条」とあるのは「市契約約款第 2 6 条」、「契約約款 2 8 条」とあるのは「市契約約款第 2 7 条」、「契約約款 2 9 条」とあるのは「市契約約款第 2 8 条」、「契約約款 3 0 条」とあるのは「市契約約款第 2 9 条」、「契約約款 3 1 条」とあるのは「市契約約款第 3 0 条」、「契約約款 3 3 条」とあるのは「市契約約款第 3 2 条」、「契約約款 4 0 条」とあるのは「市契約約款第 3 9 条」と読み替えるものとする。
4. その他

編	章	節	条	見 出 し	項	特 記 及 び 追 加 仕 様 事 項
—	—	—	—	前払金		契約金額が 50 万円以上の委託業務の場合は前払金を請求することができる。 前払金は契約金額の 30%以内とする。 その他、前金払の適用は、次の要領による。 業務委託代金前金払実施要領
設計業務等共通仕様書						
1	1	1	1101	適用	1	「広島県土木建築局」とあるのは「東広島市」と読み替えるものとする。
1	1	1	1117	成果物の提出	4	適用しない。
1	1	1	1136	低入札価格調査制度		適用しない。
1	1	2	1146	業務成績評定		適用しない。
1	1	2	1147	情報共有システム		適用しない。
1	1	2	1148	総合評価落札方式		適用しない。

業務特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- 1 本特記仕様書は、令和7年度 街路整備事業 寺家中央線（2工区）浸透流解析業務に適用する。

第2節 目的

- 1 本業務は、橋梁の設置に伴い、堤防裏に設置する工作物が2Hルールに抵触するため、河川の浸透流解析を行うものである。

第3節 管理技術者

- 1 受注者は、別記様式1及び別表に定める基準に基づき、適格な照査技術者及び管理技術者を配置すること。

第2章 業務内容

第1節 設計業務

- 1 設計協議は、業務着手時1回、中間1回、成果品納入時1回実施することとし費用を見込んでいる。
- 2 設計業務の作業項目については以下の表のとおりとする。

検討条件の設定

資料収集・整理・・・浸透流解析を行うにあたり、地形、地質データ等を収集する。

断面形状のモデル化・・・既存資料を基に、解析に必要なモデル図を作成する。

土質構成のモデル化・・・断面形状に加え、土質構成をモデル化する。

土質定数の設定・・・解析に必要な土質条件を設定する。

浸透流解析

初期条件の設定・・・現況断面、計画断面に対して初期条件を設定する。

外力の設定・・・解析に必要な外力（載荷重、土圧等）を設定する。

すべり破壊に対する安全率設定・・・堤体の円弧すべりに対して安全率を設定する。

基礎地盤パイピングに対する安全率設定・・・堤体の底面下に対して安全率を設定する。

浸透流及び安定計算・・・設計条件を基に浸透流及び安定計算を実施する。

局所動水勾配の検討・・・安定計算を基に局所動水勾配を設定する。

対策工法の検討

対策工法の一次選定・・・浸透流解析を基に、対策工法の検討を行う。

解析モデルの修正(1断面あたり3案)・・・対策工法について、モデルの修正を行う。

浸透流解析及び安定計算(1断面あたり3案)・・・選定した工法に対して解析、安定計算を実施する。

局所動水勾配の検討(1断面あたり3案)・・・対策工法を基に、動水勾配の検討を行う。

第3章 その他

第1節 提出図書

- 1 成果品の提出部数は3部（紙媒体1部、電子媒体2部）とする。提出する成果品は製本及び電子データ納品とし、設計図面は、Jw_cad for Windows による電子媒体もしくはSXF(SFC)データとする。数量計算書は、Excel による電子媒体を提出すること。また、オリジナルデータの他にPDF版も提出すること。電子媒体はCD-Rとし、電子納品要領への適合までは問わないが、ウィルスチェックを実施すること。

設計業務費 内訳表

頁 0 - 0002

費目・工種・施工名称など		数量	単位	単価	金額	備考
設計業務費						
設計業務等標準歩掛						
		1	式			
共通						
		1	式			
打合せ等						
		1	式			
打合せ等						
		1	式			
打合せ 設計業務						
		1	業務			
河川構造物設計						
		1	式			
検討条件の設定						
		1	式			
資料収集・整理						
		1	式			

設計業務費 内訳表

頁 0 - 0003

費目・工種・施工名称など		数量	単位	単価	金額	備考
	資料収集・整理					
		1	式			
断面形状のモデル化						
		1	地点			
断面形状のモデル化						
		1	地点			
土質構成のモデル化						
		1	地点			
土質構成のモデル化						
		1	地点			
土質定数の設定						
		1	地点			
土質定数の設定						
		1	地点			
河川構造物設計						
		1	式			
浸透流解析						
		1	式			

設計業務費 内訳表

頁 0 - 0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
初期条件の設定					
	2	断面			
初期条件の設定					
	2	断面			
外力の設定					
	2	断面			
外力の設定					
	2	断面			
すべり破壊に対する安全率設定					
	2	断面			
すべり破壊に対する安全率設定					
	2	断面			
基礎地盤パイピングに対する安全率設定					
	2	断面			
基礎地盤パイピングに対する安全率設定					
	2	断面			
浸透流及び安定計算					
	2	断面			

設計業務費 内訳表

頁 0 - 0005

費目・工種・施工名称など		数量	単位	単価	金額	備考
	浸透流及び安定計算					
		2	断面			
	局所動水勾配の検討					
		2	断面			
	局所動水勾配の検討					
		2	断面			
	河川構造物設計					
		1	式			
	対策工法の検討					
		1	式			
	対策工法の一次選定					
		2	断面			
	対策工法の一次選定					
		2	断面			
	解析モデルの修正（1断面あたり3案）					
		2	断面			
	解析モデルの修正（1断面あたり3案）					
		2	断面			

設計業務費 内訳表

頁 0 - 0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
浸透流解析及び安定計算（1断面あたり3案）					
	2	断面			
浸透流解析及び安定計算（1断面あたり3案）					
	2	断面			
局所動水勾配の検討（1断面あたり3案）					
	2	断面			
局所動水勾配の検討（1断面あたり3案）					
	2	断面			
直接人件費					
直接経費					
旅費交通費					
	1	式			
旅費交通費					
	1	式			
旅費交通費					
	1	式			

設計業務費 内訳表

費目・工種・施工名称など		数量	単位	単価	金額	備考
	旅費交通費（設計）					
		1	式			
電子成果品作成費						
		1	式			
電子成果品作成費						
		1	式			
電子成果品作成費						
		1	式			
	電子成果品作成費（設計） 概略設計， 予備設計及び詳細設計					
		1	式			
直接原価						
その他原価	計算情報……					
	対象額……					
	率……					
間接原価						
業務原価						

設計業務費 内訳表

費目・工種・施工名称など		数量	単位	単価	金額	備考
一般管理費等	計算情報……					
	対象額……					
	率……					
業務価格計						
消費税相当額計	計算情報……					
	対象額……					
	率……					
業務費計						

参 考 図 書

業務名称 ： 令和7年度 街路整備事業
 寺家中央線(2工区)浸透流解析業務

＜注意事項＞

- 1 本業務は、数量公開の対象業務です。
- 2 この数量書は適正な積算のための参考指標として数量を示すものです。
数量は参考数量であり、設計図書ではありません。内容の如何にかかわらず、契約上の拘束をするものではありません。

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 44 東広島市 00-07.10.01(0)		凡例 Co … コンクリート As … アスファルト DT … ダンプトラック BH … バックホウ CC … クローラクレーン TC … トラッククレーン RTC… ラフテレーンクレーン
諸経費体系	2 委託		
	当世代	前世代	
発注区分	41 建設コンサル		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

設計業務費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
設計業務費					X3000
設計業務等標準歩掛					Y2C02 レベル1
	1	式			
共通					Y2C0201 レベル2
	1	式			
打合せ等					Y2C020101 レベル3
	1	式			
打合せ等					Y2C02010101 レベル4
	1	式			
打合せ 設計業務					SA010100010 00
	1	業務			単第0 -0001 表
河川構造物設計					Y2C0214 レベル2
	1	式			
検討条件の設定					Y2C021403 レベル3
	1	式			
資料収集・整理					Y4999 レベル4
	1	式			

設計業務費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
資料収集・整理					V0000000001 00
	1	式			単第0 -0002 表
断面形状のモデル化					Y4999 レベル4
	1	地点			
断面形状のモデル化					V0000000002 00
	1	地点			単第0 -0003 表
土質構成のモデル化					Y4999 レベル4
	1	地点			
土質構成のモデル化					V0000000003 00
	1	地点			単第0 -0004 表
土質定数の設定					Y4999 レベル4
	1	地点			
土質定数の設定					V0000000004 00
	1	地点			単第0 -0005 表
河川構造物設計					Y2C0214 レベル2
	1	式			
浸透流解析					Y2C021403 レベル3
	1	式			

設計業務費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
初期条件の設定					Y4999 レベル4
	2	断面			
初期条件の設定					V0000000005 00
	2	断面			単第0 -0006 表
外力の設定					Y4999 レベル4
	2	断面			
外力の設定					V0000000006 00
	2	断面			単第0 -0007 表
すべり破壊に対する安全率設定					Y4999 レベル4
	2	断面			
すべり破壊に対する安全率設定					V0000000007 00
	2	断面			単第0 -0008 表
基礎地盤パイピングに対する安全率設定					Y4999 レベル4
	2	断面			
基礎地盤パイピングに対する安全率設定					V0000000008 00
	2	断面			単第0 -0009 表
浸透流及び安定計算					Y4999 レベル4
	2	断面			

設計業務費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
浸透流及び安定計算					V0000000009 00
	2	断面			単第0 -0010 表
局所動水勾配の検討					Y4999 レベル4
	2	断面			
局所動水勾配の検討					V0000000010 00
	2	断面			単第0 -0011 表
河川構造物設計					Y2C0214 レベル2
	1	式			
対策工法の検討					Y2C021403 レベル3
	1	式			
対策工法の一次選定					Y4999 レベル4
	2	断面			
対策工法の一次選定					V0000000011 00
	2	断面			単第0 -0012 表
解析モデルの修正（1断面あたり3案）					Y4999 レベル4
	2	断面			
解析モデルの修正（1断面あたり3案）					V0000000012 00
	2	断面			単第0 -0013 表

設計業務費 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
浸透流解析及び安定計算（1断面あたり3案）					Y4999 レベル4
	2	断面			
浸透流解析及び安定計算（1断面あたり3案）					V0000000013 00
	2	断面			単第0 -0014 表
局所動水勾配の検討（1断面あたり3案）					Y4999 レベル4
	2	断面			
局所動水勾配の検討（1断面あたり3案）					V0000000014 00
	2	断面			単第0 -0015 表
* * 直接人件費 * *					
直接経費					Z0001
旅費交通費					YZZ0101 レベル2
	1	式			
旅費交通費					YZZ010101 レベル3
	1	式			
旅費交通費					YZZ01010101 レベル4
	1	式			

設計業務費 内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
旅費交通費（設計）					S2Z0101X3 00
電子成果品作成費	1	式			単第0 -0016 表
					YZZ0102 レベル2
電子成果品作成費	1	式			
					YZZ010201 レベル3
電子成果品作成費	1	式			
					YZZ01020101 レベル4
電子成果品作成費(設計) 概略設計，予備設計及び詳細設計	1	式			
					S2Z0102X3 00
	1	式			単第0 -0017 表
* * 直接原価 * *					
その他原価 計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 間接原価 * *					
* * 業務原価 * *					

設計業務費 内訳表

頁0 -0008

[illegible]

施工単価表

頁0 -0009

打合せ
設計業務

SA010100010

單第0 -0001 表

業務 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0010

資料収集・整理

V0000000001

單第0 -0002 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0011

断面形状のモデル化

V0000000002

單第0 -0003 表

地点 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0012

土質構成のモデル化

V0000000003

單第0 -0004 表

地点 当口

[illegible]

施工単価表

頁0 -0013

土質定数の設定

V0000000004

單第0 -0005 表

地点 当日

[illegible]

施工単価表

頁0 -0014

初期条件の設定

V0000000005

單第0 -0006 表

断面 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0015

外力の設定

V0000000006

單第0 -0007 表

断面 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0016

すべり破壊に対する安全率設定

V0000000007

單第0 -0008 表

断面 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0017

基礎地盤パイピングに対する安全率設定

V0000000008

單第0 -0009 表

断面 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0018

浸透流及び安定計算

V0000000009

單第0 -0010 表

断面 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0019

局所動水勾配の検討

V0000000010

單第0 -0011 表

断面 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0020

対策工法の一次選定

V0000000011

單第0 -0012 表

断面 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0021

解析モデルの修正（1断面あたり3案）

V0000000012

單第0 -0013 表

断面 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0022

浸透流解析及び安定計算（1断面あたり3案）

V0000000013

單第0 -0014 表

断面 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0023

局所動水勾配の検討（1断面あたり3案）

V0000000014

單第0 -0015 表

断面 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0024

旅費交通費（設計）

S2Z0101X3

單第0 -0016 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0025

電子成果品作成費(設計)

S2Z0102X3

單第0 -0017 表

概略設計，予備設計及び詳細設計

式 当り

[illegible]